

## 広報およびセミナー

- 6月 ステップアップ講座 '15-Ⅰ (青森市)
- 7月 ステップアップ講座 '15-Ⅱ 初心者講座 (青森市) .....講師：佐々木純子氏
- 10月 定期事業経過報告検討会 (青森市)
- 11月 音楽療法セミナー '15「音と耳と心を澄ますワークショップ」  
～子どものためのサウンド・エデュケーション～ .....講師：今田匡彦氏
- 1月 ステップアップ講座 '15-Ⅱ  
セラピストのための心理学「自己理解・他者理解」(八戸市) .....講師：盛田沙織氏
- 3月 定期事業結果報告検討会 (青森市)

## 介護二次予防事業

・大鰐町「音楽サロン」(9月～12月)

認知症予防の取り組みは、全国的に必要不可欠になっています。「長く楽しく続けられること」が予防活動を成功させる秘訣です。そのためには仲間づくりも必要。どんなに効果が高くても続けられなければ予防することはできません。私たちは、音楽療法のノウハウを活かした「認知症予防わいわい音楽プログラム」を提案・実践し、その効果が認められてきています。



皆さま、こんにちは。  
こちらは「音楽療法」について、分かりやすく説明するコーナーです。  
5回目となる今回は、「音楽療法が実際にはどのように行われているか」をお話します。

前回、様々な音楽療法をご紹介しましたが、どのような音楽療法でも、実施のプロセスにほとんど違いはありません。

まず、音楽療法をご依頼いただいた施設や病院あるいはご家族の方から、対象となる方についてお話を伺います。年齢や性別、病気やハンディ、また検査データ等々。そして、その方がどのように生きてこられたか、そのお子さんにどのような特徴があるのかも。これは音楽療法をする上でとても重要です。なぜなら、療法士と対象児・者が音楽を通して心が触れ合うことで、音楽療法は初めて成立するからです。

次に、このようなアセスメントを踏まえて査定セッション（試行的な音楽活動）を行い、目標について話し合います。施設や病院での目標は、ケアプ

ランや指導プランなどを基にします。そして、音楽療法の枠組み（時間や頻度、支援方法、費用など）が具体的に決まりましたら、音楽療法としてのセッション（音楽活動）開始です。音楽療法士は対象となる方のために目的に沿って、音楽を提供します。実施後は、定期的に施設や病院のスタッフあるいはご家族の方と対象者の心身の状態を確認し合い、以降のセッションに反映させていきます。

皆さまが見聞されたことのあるセッションは、実はプロセスの一部です。このように、音楽療法は地道な活動の繰り返しなのです。

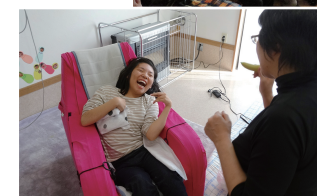
日本音楽療法学会認定音楽療法士  
佐々木純子

## 定期事業

- ・養護老人ホーム (年 14 回) 青森市
- ・認知症治療病棟 (月 2 回) 青森市
- ・障害者総合福祉センター (高齢棟) (月 2 回) 平内町
- ・障害者総合福祉センター (重度棟) (月 2 回) 平内町
- ・重度心身障がい児・者施設 (月 1 回) 八戸市
- ・認知症グループホーム (月 2 回) 八戸市
- ・小規模多機能型介護老人福祉施設 (月 1 回) むつ市
- ・有料老人ホーム (年 5 回) 青森市



認知症グループホーム



重度心身障がい児・者施設



## 講師派遣事業

♪介護予防、認知症予防（主催者）

- 「介護予防教室 げんき楽しみ会」(七戸町)
- 「介護予防事業ふれあいデイ」  
(板柳町社会福祉協議会)
- 「介護予防講演会～音楽の力で認知症予防～」  
(むつ市)
- 「認知症予防事業ひらめき教室」(大鰐町)
- 「楽楽学校」(板柳町地域包括支援センター)

♪こころの教室（開催場所）

- 「三沢市 こころの健康づくり教室」  
(あおぞら小学校・古間木小学校)
- 「七戸町 こころが元気になる教室」  
(天間東小学校・天間西小学校・城南小学校・七戸小学校)

♪研修会、講習会等（開催場所）

- 「ワークあかり講習会～音楽療法～」  
(青森市地域活動支援センターワークあかり)

### 介護予防事業ふれあいデイ



板柳町社会福祉協議会 葛西 様  
板柳町社会福祉協議会では、平成 18 年度から 65 歳以上の自立高齢者を対象とした「板柳町アクティビティ事業（ふれあいデイ）」を主にひきこもりや認知症予防を目的に実施しております。毎年恒例となった音楽活動は、楽しいだけでなく、認知症の知識や日頃の留意点などを分かり易い言葉でお話いただき大変好評です。  
今後も広報・啓発に力を入れ、たくさんの自立をめざす高齢者の方が参加いただけるよう努力して参りたいと思います。

### こころが元気になる教室



七戸町健康福祉課 相馬 様  
子どもの頃からこころの健康に気を配り、他者と気持ちをうまく伝え合う経験を経験することは、大人になってからも他者と打ち解けやすく、他者を受け止めやすくする基盤になると考えます。言葉の理解が難しい小学生に、音楽を通して「こころが元気であるための4つの約束」を体感してもらうため音楽エクササイズを取り入れています。